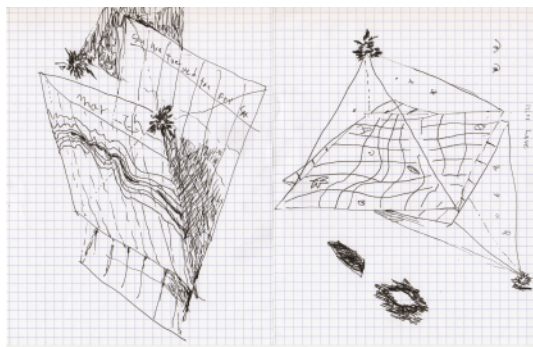


“small good things”

今井俊介 Shunsuke Imai
川角岳大 Gakudai Kawasumi
長沼基樹 Motoki Naganuma
大野陽生 Haruki Ohno
渡邊庸平 Yohei Watanabe
横井七菜 Nana Yokoi



渡邊庸平「ひらく光、埃たち #1」2017

2018年10月13日(土) - 11月4日(日)

作家を迎えてのオープニング：10月13日(土) 18:00より

火 - 土 11:00 - 19:00 日 12:00 - 17:00

HAGIWARA PROJECTS

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-18-2

サンビューハイツ新宿 101

T / F: 03 6300 5881 E: info@hagiwaraprojects.com

www.hagiwaraprojects.com

この度10月13日(土)より、ハギワラプロジェクトにて6名のアーティストによるグループ展“small good things”を開催いたします。今回は、小品だけにフォーカスし、その中でイメージと空間の関係性を問います。所属作家の今井俊介の作品をはじめ、弊画廊では初めての紹介となる川角岳大、長沼基樹、大野陽生、渡邊庸平、横井七菜の5名の気鋭のアーティストの作品を紹介いたします。

展覧会は、いくつもの物語を想起させるような絵画や、瑞々しい感性によって描かれた平面作品やドローイング、また新しい感性による彫刻など、2018年の新作や近作の作品により構成されます。異なる素材とアプローチから生まれるイメージの広がりをこの機会にぜひご覧ください。

参加作家略歴：

今井 俊介(いまい しゅんすけ)

1978年 福井県生まれ、東京都在住。2004年武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻油絵コース修了。主な展覧会に、「絵画の現在」府中市美術館(2018,東京)、「パースペクティヴ (1)」インターメディアテク(2017, 東京)、「オープンシアター KAAT 突然ミュージアム 2016」KAAT神奈川芸術劇場(2016, 神奈川)、「となりの人びと -現代美術in春日井」春日井文化フォーラム(2016, 愛知)、「VOCA展2015 現代美術の展望-新しい平面の作家たち」上野の森美術館(2015, 東京)、「絵画の在りか」東京オペラシティアートギャラリー(2014, 東京)、「第8回 shiseido art egg今井俊介 “range finder”」資生堂ギャラリー(2014, 東京)、「surface / volume」HAGIWARA PROJECTS(2013, 東京)、「surface / volume」LOOP HOLE(2012, 東京)、「SSS - expanded painting」MISAKO & ROSEN(2010, 東京)など。

川角 岳大(かわすみ がくだい)

1992年愛知県生まれ、埼玉県在住。2017年東京藝術大学美術学部大学院修了。主な展覧会に「VOCA展2017 現代美術の展望-新しい平面の作家たち」上野の森美術館(2017, 東京)、「ki→」florist_gallery N(2017, 愛知)、「アートアワードトーキョー丸の内2017」行幸地下ギャラリー(2017, 東京)、「アートアワードトーキョー丸の内 2015」丸ビル1F マルキューブ (2015, 東京)、「arf」florist_gallery N(2016, 愛知)、「絵画の何か」MAT nagoya(2015, 愛知)など。

長沼 基樹(ながぬま もとき)

1977年 群馬県生まれ、埼玉県在住。2003年 武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻油絵コース修了。主な展覧会に「なびす画廊最後の十日展」なびす画廊(2017, 東京)、「絵画と物語 II vol.2」ART TRACE GALLERY(2016, 東京)、「新世代への視点2014 とまるとうごく」なびす画廊(2014, 東京)、「Imago mundi」クエリーニ・スタンパアーリア財団(2013, イタリア)、「emerging2011 ものさしの上の景色」東京ワンダーサイト本郷(2011, 東京)、「small ground」なびす画廊(2010, 東京)、「トーキョーワンダーウォール公募2010入選作品展」東京都現代美術館(2010, 東京)、「新世代への視点2008 小品展」ギャラリーなつかb.p(2008, 東京)、「caress」なびす画廊(2006, 東京)、「caress」GFAL(2006, 東京)、「flowers」なびす画廊(2005, 東京)など。

大野 陽生(おおの はるき)

1992年 埼玉県生まれ、東京都在住。2017年武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程美術専攻彫刻コース修了。主な展覧会に「NEIGHBOR」代田橋 納戸 gallery DEN5(2018, 東京)、「TRACTOR BEAM vol.1/ataxia」芸宿(2018, 石川)、「共同体について」URANO(2018, 東京)、「むしろ例えてしまう」大野陽生個展『HOAX』東京造形大mime(2017, 東京)、「EXODUS」Gallery b.tokyo(2017, 東京)、「ニアリーイコール」GALLERY NIW(2016, 東京)、「彫刻と対話法 II “作家から見た世界”」府中市美術館市民ギャラリー(2016, 東京)、「アートプログラム青梅2015」青梅市内(2015, 東京)など。

渡邊 庸平(わたなべ ようへい)

1990年福島県生まれ、埼玉県在住。東京芸術大学大学院修士課程在籍。主な展覧会に、「渡邊庸平:猫の肌理、雲が裏返る光」KomagomeSOKO(2017, 東京)、「SPVI II」Turner Gallery(2015, 東京)、「THE EXPOSED#9 passing pictures」g/p Gallery 東雲(2015, 東京)、「at work」東京芸術大学 Yuga Gallery(2013, 東京)など。

横井 七菜(よこい なな)

1983年愛知県生まれ、愛知県在住。2006年多摩美術大学絵画学科油絵専攻卒業。主な展覧会に「Powder」Wako Works of Art(2012, 東京)、「Wako Works of Art Gallery Selections」TOLOT/heuristic SHINONOME(2013, 東京)、「インシデンタル・アフエアーズ うつろいゆく日常性の美学」サントリー美術館天保山(2009, 大阪)、「from/to #4」Wako Works of Art(2008, 東京)、「Naive Art VIII」Pepper's Loft Gallery(2004, 東京)、「Grass Hopper」Atelier Grass Hopper(2003, 東京)など。